

“めざそう
笑顔のまちづくり”

とんぼんぎねっと

新年
合併号

平成31年2月1日
発行 NO.144
三本まちづくり協議会
発行責任者 会長 本田 恭子

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」



「がんばるね 未来のわたし 見ていてね
見ているよ きみの成長 いつまでも」
青少年のための大崎市民三本木会議

パソコン・スマホから さんぼんぎねっと
「さんぼんぎねっと」で検索してね!!

検索

『広報さんぼんぎねっと』『さんぼんぎねっとHP』に挿入されている写真をご希望の方は、三本木総合支所地域振興課までお申し込みください。

三本木 2月の予定

※ひま：ひまわり園 支：子育て支援センター 児：児童交流センター
小：三本木小学校 中：三本木中学校学

1	金	ひま：豆まき会 児：豆まき会 小：三中入学説明会
2	土	
3	日	
4	月	ひまわりっ子クラブ 
5	火	小：一日入学・弁当の日 支：すくすくサロン(0) ひま：園外保育(れもん組)
6	水	
7	木	支：ママサロン「ケーキづくり」 ひま：園外保育(とまと組) ひま：交通安全教室(5歳児)
8	金	ひま：誕生会 中：公立前期選抜合格発表
9	土	
10	日	
11	月	建国記念の日 大原浜ご神木祭り：ボランティア8：20集合
12	火	中：いい音楽の日
13	水	支：すくすくサロン(1) ひま：体育教室(5歳児) ひま：避難訓練
14	木	ひま：幼年消防クラブ解任式 中：学年末テスト(～15日)
15	金	ひま：入園説明会、お弁当の日
16	土	
17	日	
18	月	ひまわりっ子クラブ
19	火	支：子育て講座「給食試食会」 児：避難訓練
20	水	児：ぼっかぼか広場
21	木	小：授業参観、弁当の日
22	金	小：二階堂トクヨ杯(がんばっスポーツの日) 支：すくすくサロン(2) 中：授業参観(3年)
23	土	三本木公民館 バタンク大会
24	日	
25	月	ひまわりっ子クラブ
26	火	ひま：英語で遊ぼう(4歳児) 
27	水	
28	木	中：三年生を送る会 児：こま回し教室

4コマ漫画

ひまのすけくん 2019



【キャラクター説明】 さいだ ひまのすけ

父：ひまたらう 母：ひまこ
性格：食いしん坊、人の話を聞かない

今まで書いた4コマや
詳しいキャラクター説明は
Facebookの「ひまのすけくん」
ページに掲載中!

御神木祭り参加ボランティア募集

三本木まちづくり協議会では、東日本大震災で被災した石巻市大原浜地区へ支援と交流の活動を行っています。震災から8年目、これまでも夏は、神輿まつり。



新春は、御神木祭りに参加して、地域の方々やボランティアの方々との交流を図っています。今年も、御神木祭りを、一緒に盛り上げてくれる方を募集しています。

◆日程 2月11日(建国記念日)三本木総合支所(8:20集合、公民館バス利用、保険加入)8:30出発→大原浜集会所→三熊野神社参拝→山車巡行→直会・交流→三本木総合支所着17:00(予定)

※参加希望者は、下記までご連絡ください。

セントひまわり事務局
佐々木 ☎090-2977-8888

※申込受付締切日 2月6日(水)まで

二階堂トクヨ企画展開催のお知らせ

三本木総合支所の玄関ホールの胸像の主、二階堂トクヨは三本木出身で日本女子体育大学の創設者として、1941年60歳で亡くなるまで日本女子の体育指導者の育成に尽力した人物です。企画展では、日本女子体育大学提供の写真や資料など、21点が展示されている他、暮らし、政治、教育など大正デモクラシーと女性の活躍をテーマに開催しています。ご家族、お友達お誘いあわせの上ご鑑賞ください。

～時代をつかった女性たち 大正女性の豊かな生き方～

◆開催期間 1月6日(日)～3月24日(日)

◆開催場所 大崎市古川福沼一丁目2-3

「吉野作造記念館」

午前9:00～午後5:00 月曜休館

◆料金 一般500円 高校生300円

小中学生200円

◆問合せ先 ☎0229-23-7100

児童交流センター

11月22日(木)水仙・チューリップの球根・ビオラの苗の植え付けをしました。1～3年生までの児童とすいせん植え隊の皆さん、宮城いきいき学園大崎校24期会の方・トヨタカロラの方にもおいでいただき、総勢60名余でたくさんのプランターに植えました。植え付けたプランターを総合支所や百才館に運ぶのは4～6年生の仕事!! みんな頑張りました。

♥エプロンが可愛いミニ先生です♥



12月3日(月)・4日(火)の両日、学校の下校が早いので、『工作time』として、入浴剤“バスポム”作りを楽しみました。4年生から6年生までの女子がミニ先生として手伝ってくれたので、一人2個ずつ、きれいなバスポムができました。



▼リラクマとじゃんけんぽん



▲さあー、何のダンスが分かるかな？

仮装しているのは先生たちです!!



12月21日(金)、二学期の終業式の日『クリスマス会』をしました。出し物有り、ゲーム有りで大盛り上がり。ケーキを食べた後のプレゼントのくじ引きはさらにヒートアップでした。翌日からの“冬休み”、ワクワク・ドキドキの1日でした。

ひまわり園

12月1日(土)のおたのしみ会では第1部では0～3歳児、第2部では4・5歳児が歌に踊り、劇にあいさつまでみんな一生懸命でした。会場からは盛大な拍手が送られていました。



また、食育に力を入れている園では、保護者の有志のお手伝いで餅つきをしたり、園児たちが自分たちで野菜をちぎっての豚汁作りもありました。



中学生の保育体験風景

子育て支援センター

12月の子育て支援センターはクリスマス一色でした。すくすくサロンではリースを作ったり、子育てクッキングは野菜たっぷりのクリスマス向け試食会でした。20日のなかよし広場ではゲームをしたり、サンタさんからプレゼントをもらいました。



行政区だより

北町区 健康をつくる会

11月22日(木)、市民福祉課後藤保健師の健康講話「心と身体を元気にしよう」には、30名の参加者が“うんうん、なるほど!”と聞き入っていました。その後、恒例の「長のり巻き」を作り、今年は10m超えのものが見事に出来上がり掛け声で持ち上げ大歓声でした。最後は「うめな～」と皆で食べました。



北町区 白鳥会の新年会

1月5日(土)、平成最後の北町白鳥会の新年会を開催しました。95歳を頭に50名が参加しお酒やお弁当をいただきながら、カラオケなどで笑って皆さん大満足。最後に「病院や薬漬けになっても長生きする」との挨拶で閉会になりました。



南町区 健康をつくる会

11月12日(月)に健康をつくる会が開催され、講話と会食サービスで過ごしました。健康講話では「みんなですめる健康づくり!健康寿命を延ばしましょう」と題して、身体をこまめに動かす・バランスのよい食事・趣味を楽しむ・定期検診を受ける等の講話と「100歳2週間」を目指そうとお話をいただきました。その後みんなで体操やゲームを行い楽しい一日を過ごしました。



蟻ヶ袋区室内競技大会

12月9日(日)、蟻ヶ袋ふるさと研修センターにて、蟻ヶ袋区室内競技大会が開催されました。親睦を目的に開催された大会は、24名が参加し輪投げ・スカットボール・ダーツ・パターでホールインワンなど4種目、4チームに分かれて点数を競いました。



南新町区 子供会

子供会では、71名の親子が参加して、今年度3回目の廃品回収作業を行い、汗をかいた後にボウリング大会で親睦をはかりました。



笑友会

南新町区笑友会の31名が秋の日帰り研修会で寒湯番所跡と花山温湯温泉を訪れました。



高齢者の集い クリスマス会

11月13日(火)に高齢者の集いがありハッピー大崎の佐々木さんと市川さんから「口腔清掃」「健口体操」について講話をいただき、参加の31名が口腔ケアを楽しみながら学びました。



12月11日(火)には、百歳体操後に、市民福祉課の後藤さんを講師に感染症予防対策についての講話を聞きました。



また、12月25日(金)には、百歳体操後にクリスマス会を開催し、食事やカラオケで楽しく過ごしました。



訂正

12月号の南新町区Vigorクラブの記事内で誤りがありました。正しくは優勝が横山朝雄さんで、準優勝が高久繁雄さんでした。お詫びして訂正いたします。

●広報さんぼんぎねっとホームページをのぞいてみてね!

さんぼんぎねっと

検索

アドレス : <http://sunnet-oosaki2014.jimdo.com/> 「さんぼんぎねっと」で検索!!

仲町区 新年会

1月14日(月)に約40名の参加を得て新年会を催しました。天候にも恵まれ、この1年がすばらしい年になる予感を受ける新年会となりました。昨年から行なっているもちつき大会では、子供たちも楽しみながら杵を振り上げていました。お母さんたちに作っていただいた「あんこ・きなこ・納豆」餅を参加者全員でいただきました。開会の挨拶、大崎市民憲章唱和と続き、前日の「さんぼんぎまるごと新年会」において「仲町保食八幡太鼓保存会」に対して、まちづくり協議会よりいただいた「二階堂トクヨ記念感謝状」を披露しました。懇親会では、子供達には会よりお年玉を配るなど、子供たちも交え、親睦を深めあい和気あいの会となりました。



新町区 年忘れマーじゃん大会

12月22日(土)、新町コミュニティセンターにおいて室内娯楽マーじゃん大会(会長渋谷軍禊)が開催され、区内屈指の雀士16名により日頃の練習(毎週火曜日)の成果を競い合い、牌の捌きも鮮やかに?熱戦が展開されました。大会終了後、一年を振り返りながら酒を酌み交わし、お互いの健闘をたたえ年の収めとしました。



南谷地餅つき大会

12月16日(日)11:00から南谷地子供会のクリスマス会が行われました。子ども餅つき大会も行なわれ初めて経験する子供たちもいて、行列を作って順番を待ちました。自然乾燥のモチ米と言うこともあり、あんこ、きなこ、納豆、雑煮とどれをとっても「美味しい〜」と笑顔がこぼれました。



イキイキ百歳体操交流会

11月6日(火)田尻体育館に於いて、第2回大崎市いきいき百歳体操交流会が行なわれ、三本木地域では中谷地区の瀬戸区長さん、南新町区の千葉区長さん、足腰びんびん自主会の石川代表が市長より表彰されました。



協賛広告

有限会社 儀典社

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字西沢2-5
TEL 0229-52-2401 FAX 0229-52-2706

◆家族葬198,000円から ◆ご遺体の搬送20kmまで16,000円
もしもの時24時間病院・自宅へお伺い致します

平成31年 三本

祝 大崎市 三本木 成人式



1月13日(日)、15時から三本木総合支所「ふれあいの館」(約38名)が参加して行われました。

たくさんの来賓の中には、懐かしい小・中学校の先生方もお見えになっていました。



私の夢

坂野 友亮

成人式の後に先生方にも参加していただき、同窓会を開催しました。その途中でタイムカプセルを開封したら私の手紙にはちゃんとした仕事を頑張っていますかと書いてありました。

そんな私は、今大衝で車の部品を作っています。今年新しく立ち上がる工程の立ち上げメンバーに選出され、5年後には新しい工程の班長になれるよう日々の努力を惜まず全力で頑張っていきたいと思っています。

そして将来的には、生まれ育った三本木に恩返しとして、より良いまちづくりに協力していきたいと思っています。



三本木地域成人式



「ホール」において新成人66名（男性28名・女性

の恩師の先生方8名も駆けつけて思い出話に花が咲



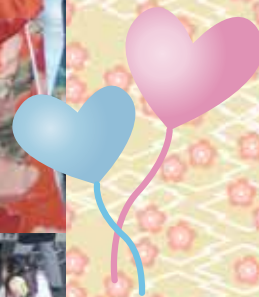
私の夢

今野 和

私は現在社会人二年目として金融業界で働いています。正直、具体的に夢と言えるものはありませんが、社会人になってからずっと目標にしていることがあります。

それは「地域の企業の方々のために少しでも力になりたい」ということです。高い公共性をもつ金融業界で、地域経済の成長、産業の発展の一端を担う者として常日頃から自覚と責任を感じています。

三本木地域と大崎耕土の発展に貢献できるようこれからも頑張りたいです。



きょうDo! のまちづくり文化祭 2018

「若者ががんばれるまちづくり」世代超え意見交換



文化祭終了後に三本木総合支所ふれあいホールでの集合写真

第二部では、「地域の未来について」【あなたの地域には若者が集まれる居場所がありますか】をテーマにワールドカフェ形式で話し合いを行いました。参加者は、話し合いの時間が短かった。もっと話し合いたかった。色々な気づきが出て楽しかった。初めて会った人と同じテーマで話しが出来て良かった。と話していました。



12月2日(日)三本木総合支所ふれあいホールを会場に87名が参加し、きょうDo! のまちづくり文化祭が開催されました。大崎市の7つのまちづくり協議会が毎年持ち回りで、本庁まちづくり推進課と協働で企画・運営など話し合いを重ね開催しています。第一部では「若者ががんばれるまちづくり」をテーマに、パネリストに三本木でデザイン事務所を立ち上げた本宮孝太郎さん、上伊場野芋の生産にちからを注いでいる里芋生産者の福田翔太さん、美里町で英会話教室の講師をしている志賀理恵さんの三人を迎え、パネルディスカッションを行いました。パネルディスカッションで福田さんは「幻といわれる上伊場野芋を絶やさないと地域貢献」と語り、本宮さんは「Uターンした若者が地域とつながるツールや居場所・・・【場】が地域にあるといい」、志賀さんは「地元の良いさを発掘し、そこから老若男女をつなげたい」と語っていました。



ワールドカフェのルールは、「他の人の意見を否定しないこと」

ひまわり交流協会「交流のあかし」調印式



港南区高森会長(右)と三本木手代木会長(左)

平成30年11月25日(日)～26日(月)、横浜市港南区ひまわり交流協会より24名が大崎市を訪れました。三本木町時代の平成元年、ひまわりの丘を訪れた横浜在住のカメラマンが港南区の区花がひまわりであると話したことからはじまった交流事業は、30周年を迎えました。これを機に、11月25日(日)鳴子ホテル会議室「明日香」にて伊藤大崎市長、横浜市港南区佐藤副区長立ち合いのもと両ひまわり交流協会同士の「交流のあかし」調印式が行われました。

交流のあかしとして、三本木ひまわり交流協会の手代木会長と港南区ひまわり交流協会の高森会長が、「未来につながる子どもたちのふるさとへの愛着を深め合う」「ひまわりの仲間として相互交流の継続」「災害時の支援・協力」を誓い調印しました。高森会長は、調印後「三本木と港南区をつなげてくれた当時の三本木町職員に心からお礼を言いたい、これからお互いのふるさととして文化・スポーツ・観光などを通して交流を継続し信頼と協力関係を強固なものとしていきたい」と話していました。

三本木地域交通安全ボランティア 平成30年度秋季善行表彰を受賞



三本木交通安全ボランティアは、三本木町交通指導隊の退隊者有志による地域貢献活動として発足しました。現在は活動に協賛していただいた地域の方々も参加して、登下校時の安全確保や見守り、交通安全教室の支援などの活動を行っています。今回、平成18年5月から現在までの12年間に渡る活動が認められ表彰されました。

一般社団法人日本善行会 善行表彰は、善行の表彰並びに善行精神の普及と実践を通して明るく住みよい社会環境づくりに努め、もって国の発展と国際親善に寄与することを目的として、政治や宗教、思想を超えて、善行をしている方々に表彰を行っている会です。昨年11月17日(土)明治神宮にて第68回秋季善行表彰が行われました。

パザー収益金を寄付 教育部会



三本木まちづくり協議会教育部会では、12月4日、11月に開催された三本木文化祭会場で行ったパザーの収益金3,670円を大崎市社会福祉協議会へ寄付しました。ご協力いただいたひまわり園保護者会のみなさんへ心より感謝申し上げます。



1月13日(日)、三本木公民館館山ホールにて平成31年三本木まるごと新年祝賀会が開催されました。会場には伊藤康志大崎市長をはじめ、約120名が出席し新年を祝いました。



寺岡行政区長会長の発声で「乾杯!!」

二階堂トクヨ記念感謝状

長年、地域活動に貢献している団体に、三本木まちづくり協議会より下記の3団体へ感謝状と記念品が贈呈されました。

【大崎市三本木国際交流協会】

平成10年アメリカジョージア州ダブリン市との姉妹都市締結に伴い設立されました。交流事業は中高生の相互交流を主体に行っています。昨年協会設立20周年を迎えました。

【大崎市三本木ひまわり交流協会】

昭和63年に「三本木観光物産協会」が発足し、いち早く取り入れた景観作物としての「ひまわり」によりひまわりの丘での観光事業がはじまりました。ひまわりの丘を訪れた方から横浜市港南区の区花がひまわりと聞いたことがきっかけとなり交流関係が始まり、これまでスポーツや文化交流などを通し延べ2,000人が交流に参加しています。昨年交流30周年を迎えました。

【仲町保食八幡太鼓保存会】

仲町保食八幡太鼓は昭和63年に、仲町区にある保食神社と八幡神社の祭典に臨み、区民の有志から奉納太鼓を創作しようとの声が上がリ、発足しました。

区民有志からの太鼓の寄贈があり、保食八幡太鼓保存会も設立して活動が始まりました。太鼓のメンバーは、小学生と幼稚園児が中心となり、その父兄や地域の大人も参加しています。近年は、大人のメンバーで「三本木たてやま太鼓」を編成しました。昨年で発足30周年を迎えました。



「すきです三本木」のみなさん▲

その他、昨年から今年にかけて受賞・活躍した三本木地域の個人および団体をご紹介します。

【個人】

- 遠藤大地さん
帝京大学
第95回箱根駅伝 往路3区
区間3位入賞
- 二上正七さん
日本赤十字社 宮城県支部
金色有功章
- 福田健太さん
古川工業高校
福井しあわせ元気国体
自転車 少年スプリント 準優勝

■ 新澤醸造店

- 愛宕の松 鮮烈辛口
- ブリュッセル国際コンクール
- 日本酒部門 本醸造酒部門 プラチナ



【企業・団体】

- 三本木グリーンサービス
平成30年度全国優良経営体表彰
全国担い手育成総合支援協議会長賞
- 三本木交通安全ボランティア
平成30年度秋季善行表彰
- 手代木醤油店
第65回本場仙台味噌・醤油鑑評会
宮城県産業技術総合センター所長賞



平成17年3月31日に発行された「三本木の歴史」を参考にして、ご住職、宮司、など関係者の方々からお話をきいて、三本木地区内の神社とお寺を紹介したいと思います。

その10 南谷山長寿院

南谷山長寿院は三本木南谷地にあります。ご本尊は観世音菩薩。宗派は曹洞宗通幻派。本寺は黒川郡大衡村、大森山法幢寺。三本木の歴史や三本木町史によりますと、長寿院は天正三年（1575年）三月一日、黒川郡大衡村、大森山法幢寺二世不覚正有大和尚によって開山された曹洞宗の寺院だということです。本寺の法幢寺は、志田郡師山村（古川師山）の師向山廣禅寺の末寺として天正元年に開山した寺でしたが、その翌々年の天正三年にそのまた末寺として開山したのが長寿院だということです。由来についてはその後の記録がないので明らかではありませんが、開山後無住職の場合もあったようですが、当地方の檀家の菩提寺として連綿として維持されてきました。長寿院の檀家として子孫が栄えている伊東家との関係でみると、伊東家はもと長島氏と称して黒川郡下草城主黒川氏に属して富谷村根崎の地に住していましたが、天正十八年に黒川氏が伊達政宗に滅ぼされたので、

長島加賀が当時の志田郡南谷地邑に移住して伊東氏を娶り伊東と改姓して農業に従事し当寺を菩提寺としてここに安住したということです。伊東家碑銘によれば父子相承けて家を継ぎ、その墓は長寿院にあり三代平左衛門以下三世の墓碑は五輪の塔となっているとあります。長寿院境内の伊東家本家の墓地には五輪の供養塔があります。

その他、伊東本家（南谷地）並びに伊東分家（青虹館・文叔 等）の代々の墓碑が立ち並んでいます。このように伊東家碑銘では伊東家の歴史を語ると共に長寿院の由緒を伝えています。門前には天明六年及び天保年間に建てた有名な餓死供養碑二基もあります。明治四十三年六月、第六世入寂後は無住となっていました。大正六年ころより北浦の興安寺の熊本謙悟和尚が兼務することになりました。

現住職は興安寺の熊本俊龍住職。護持会長は早坂隆一氏。なお、長寿院の管理は護持会と住職との申し合わせにより通龍山円通院となっており、過去帳の管理や葬儀などは円通院に任されています。

取材 文責 伊東 仁



伊東家本家の墓



長寿院の山門



飢餓供養碑



青虹館（伊東分家）の墓



青虹館 法名碑
文叔・林栄 両氏の名前



伊東文叔の墓



三本木小学校初代校長
伊東休栄の墓

俳句

粕汁に酔ひてしまへり下戸の妻

二本柳 力彌

ふるさとの港の白ひ冬帽子

浅川 好子

冬耕や平成最後となりにつれ

西塚 好夫

散る気配なく山茶花の真つ赤かな

今 英雄

冬温し東京通ひ三日間

阿部 和子

身の丈に合ふは昼餉の葎雑炊

勝又 礼

「元氣だね」声かけられて冬日和

佐藤 邦子

短歌



お戒さん大黒さんも控えさせ

今宵の乾杯メリークリスマス

伊藤 ふみ子

清々し新春迎え希いごと

卒寿の我が身惚けず寝込まず

佐々木 和子

多高田への隧道みちは薄暗く

しづく受けつつ走りし記憶

手代木 亮一

夜来雪悴む手合わせ見上げれば

明けの明星氷に冴え渡る

阿部 郁子

積雪が溶け新年の庭に見る

赤い山茶花陽光に映ゆ
鈴木 真子

年末年始に向けて「防犯啓発」を実施

平成30年12月21日(金)、三本木館山ボランティアの会による「防犯啓発」を実施しました。

道の駅三本木「やまなみ」において来客者へ防犯チラシ等を配布し、年末年始の多忙な時期に事故や犯罪に遭わないよう声掛けを行いました。その後、大崎市立三本木小学校へ訪問し、帰宅する子どもたちに対し、冬休み中も事故等に注意して過ごすよう声掛けと見守りを行いました。

なお、啓発終了後、同会の「平成30年度総会」も行われ、今年の活動の振り返りと、来年の活動について話し合いました。



三本木小学校での防犯啓発

ひまわりっ子クラブ しめ縄作り体験

昨年12月25日(火)、ひまわりっ子クラブの「しめ縄作り」体験が行われ、児童22名と保護者等も含めた29名が、三本木老人クラブ連合会より5名の講師を招き、お正月のしめ縄作りを頑張りました。

自分たちが作ったしめ縄を飾り、良い年を迎えられるように、苦勞しながらも老人クラブの皆さんの指導のもと、一人5本ずつのしめ縄を作ることが出来ました。

また、老人クラブの方々との交流も図られ、楽しい時間を過ごすことが出来ました。



大崎消防団三本木支団出初式

1月6日(日)三本木総合体育館に於いて、団員200名が参加して出初式が執り行われました。桑添支団長訓示の後、消防長官表彰・日本消防協会長表彰等の表彰・褒状の伝達が行なわれ延べ63名の団員が荣誉に輝きました。会場には、たくさんの来賓も参加し一年間の慰勞と無火災に向けての活動をお願いしました。最後に婦人防火クラブの佐藤会長による「火の用心三唱」を会場全員で唱え終了しました。



三本木地域ペタンク大会参加チーム募集

ニュースポーツの普及と健康増進、市民交流を図るためペタンク大会を開催します。

お友達や家族でペタンクを楽しんでみませんか？

◆日時 2月23日(土) 9:00~11:45

◆会場 三本木公民館 2階ホール
(上ぐつを持参ください。)

◆競技種目 室内ペタンク
(1チーム3名)
(1)一般の部
(2)ファミリーの部

◆参加対象 三本木地域内市民

◆参加料 無料

◆主催 大崎市スポーツ推進委員協議会三本木支部
三本木公民館

◆申込み 電話での申込み

◆締切日 2月15日(金)

◆申込み・問合せ先 三本木公民館 (☎52-5852)

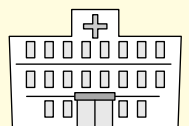


休日・夜間診療案内

休日当番医・歯科医及び夜間急患センター等の休日や夜間において受診可能な医療機関の情報を提供しています。(通常診療時間内については、医療機関名等をお知らせしていません。)

◆連絡先：休日・夜間案内 ☎0229-24-2267

◆携帯電話からも確認できます。 <http://www.city.osaki.miyagi.jp>



三本木地域のミニ統計

平成31年1月1日現在

人口 7,878人 (- 2)

男 3,912人

女 3,966人

世帯数 2,705戸 (+ 9)

() は前々月との比較

ごみ収集カレンダー

(種 別)	(回収日)	
もやせるゴミ	毎週(月・木)	左記の回収日が祝祭日でも回収します
もやせないゴミ・資源物(リサイクル)	第1・第3(火)	
プラスチック製容器包装	第1・第3(火) ※新町、南新町区は月4回(第1~第4)	

三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂24-3

三本木総合支所地域振興課内 ☎: 0229-52-2111 FAX: 0229-52-5840

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行

三本木 ここが君のふるさと



「第95回箱根駅伝」2日の往路で、3区（21.4キロ）を区間3位、8人抜きの素晴らしい走りを見せてくれた三本木出身の遠藤大地さん。1月6日、実家に帰省中のところさんぼんぎねっとの取材に快く応じてくれました。

Q まずは、箱根駅伝での活躍おめでとうございます。大会終了後も毎日走っているんですか？

A ありがとうございます。毎日30キロを走っていますが、今日は休んでいました。

Q 三本木小学校ではサッカー、中学校ではバスケットボールをしていたとお聞きしましたが、なぜ駅伝に転向したのですか？

A 中学校の時にたまたま出場した陸上の宮城県大会の3000m競技で8位になったのがきっかけで、古川工業高校から本格的に陸上を始めました。

Q ご家族は、祖父母、ご両親とお姉さんがお二人、3人兄弟の末っ子とのこと。ご両親は体育会系だったのでしょうか？

A 父は柔道、母は卓球、姉はバレーボールをしていました。

Q 箱根駅伝へは、ご家族で応援に行かれたんですか？

A はい。みんなで来てくれました。

Q 走っている時は、応援してくれている人たちの顔は見えているんですか？

A 走っている時は、集中しているので見えているようで、見えていないです。

Q 走った後にご家族と会われた時はどうでしたか？

A 家族でギュ〜って……。笑

Q 自分の気持ちを維持しているのって難しいと思いますが、いつも聞いている音楽とかアーティストはいますか？

A ミスターチルドレンが好きなので聞いています。

Q 好きなタレントは？

A 佐々木 希（ササキ ノゾミ）さんかな？（笑）

Q 生で見るとやはり細いですね。体脂肪率はどのくらいですか？

A 10%です。他の選手たちと比べると多い方です。

ということならば……と、図々しくも肩と腕をさわらせていただきました。



しなやかな若木にピロードの布をかけたような感触でした。身長174cm、体重57kg、帝京大学1年生。遠藤大地さんの今後の走りに期待し、飛躍して欲しいと心からエールを送りたいと思います。

取材・文 本田 恭子